

キャッチ番組審議会からのお知らせ

2024年3月13日に「令和5年度 第4回 番組審議会」が開かれました。審議委員のお名前と会議の内容は以下の通りです。

■キャッチ番組審議委員

【刈谷市】小林 みゆき 委員／西村 日出幸 委員 【安城市】神谷 澄男 委員／木村 登志枝 委員 【高浜市】廣田 久雄 委員／山内 真美 委員
【知立市】大野 心一 委員長／原田 友紀 委員 【碧南市】荒井 秋男 委員／井本 典子 委員 【西尾市】鈴木 佳代 委員／鳥居 照 委員

審議番組 KATCHスペシャル 声援を力に！第2回にしおマラソン(30分)

1月21日に開催された「第2回にしおマラソン」。全国から約4,400人がフルマラソンに参加し、西尾ならではのコースを疾走した。番組では、大会内容とともに、フルマラソンに挑戦した地元ランナーたちの姿を取材。一人ひとりのランナーたちの目線から「にしおマラソン」の魅力をお届けした。

議題 KATCHスペシャル 声援を力に！第2回にしおマラソン 番組内容について

●知立市 大野 心一 委員長

番組内での西尾の景色や特産品などの紹介を通して、にしおマラソンや西尾市の魅力が伝わってよかった。ただ、茶畑なら茶摘み、海沿いなら漁業など、それぞれの景色や特産品の参考映像がほしかった。番組冒頭でマラソンコースの地図を紹介していたが、番組内で何度か見られるとよりよかった。

●刈谷市 小林 みゆき 委員

参加者、応援する人、ボランティアとそれぞれ頑張っている姿に感動した。また、地元でこのような大会が行われていることをはじめて知った。参加者の年齢層の割合や参加料などの基本情報も知りたかった。2km、5kmの部の優勝者や入賞者の紹介も番組内にあればよいと感じた。

●刈谷市 西村 日出幸 委員

西尾市のPR、参加者、ボランティアなどさまざまな視点から大会を番組内で紹介できていたことや番組内容や構成がセオリー通りのマラソン番組でなかったのがよいと感じた。ただ、どのような人が視聴するのかと考えたときに、参加者や関係者は見ると思うがそれ以外の人が30分間全編を視聴するのかという点は疑問。2～3分のダイジェストではなく、30分の番組にするならば、参加者や関係者以外の人が番組に没頭できるような構成や内容が必要なのではないかと感じた。

●安城市 神谷 澄男 委員

茶畑や海沿いなどの観光スポットを巡るマラソンコース設定に、各給水所での「西尾の抹茶」「一色産うなぎ」など、地元ならではのおもてなしが上手く組み合わさっていた。参加者たちと地元住民とのふれあいの様子も見ることができ、西尾市のPRができていた。特に子どもたちの元気の良い応援・サポートが印象的だった。次回は、小中学生や運営ボランティアといった応援・サポート側を番組で取り上げてみては。

●安城市 木村 登志枝 委員

マラソンにあまり興味がなく、それらに関連した番組も視聴することが無かったが、番組を通して、地元のマラソン大会のおもてなしや、魅力を知ることができてよかった。ただ、番組全体を見たときに少し騒がしい印象を受けた。もし単なる視聴者のひとりとして見ていたら、途中までしか視聴しないかもしれないと感じた。

●高浜市 廣田 久雄 委員

あまりスポーツ番組やマラソンは視聴しないが、30分にまとめられていたので視聴しやすかった。番組内で密着していた2人だけでなく、西尾市のPRやマラソンに関わる人の様子も見ることができてよかった。悪天候だったので、大変な撮影だったと思うが、カメラマンが参加者に伴走しながら撮影すると、より魅力的な映像が撮れるのではないかと感じた。

●高浜市 山内 真美 委員

2人の参加者に密着し、地元からの参加者と地元以外の参加者それぞれの意見を聞くことができてよかった。地元のおもてなしもわかりやすく、参加者の感想もよいものばかりで大会が成功したことがわかる番組になっていた。マラソン大会では参加者に地元の特産品がたくさんふるまわれていて、次回大会に出場してみたい。まだ2回目ということだが、地元に根付いたイベントになればいいと思う。

●知立市 原田 友紀 委員

キャッチネットワークの放送エリア内ではさまざまなマラソン大会が行われていると思うが、にしおマラソンがあんなにも盛り上がっているとは知らなかった。地元の特産品のおもてなしを通して、地元以外からの参加者に西尾市の魅力を知ってもらい、楽しんでもらえるのはよいことだなと感じた。ただ、番組内ではボランティアや関係者などの人々の目線が多すぎたように感じた。走る姿だけを見せるマラソンの生中継より、裏側も見ることができる事後放送は効果的だったように感じる。

●碧南市 荒井 秋男 委員

放送時間が30分という限りある中で、地元の参加者2人にスポットをあてたところや、ボランティア、各給水所の様子、応援する人々などいろいろな要素が盛り込まれていて、にしおマラソンの魅力が十分伝わる番組になっていた。ボランティアの参加者名を番組のエンドロールで流すなどの工夫があるとより喜ばれるのではないか。

●碧南市 井本 典子 委員

とてもよい番組だと感じた。今回番組内で密着した2人はどのように選ばれたのかなという点は気になった。地元であのようなマラソン大会が行われていて羨ましいと感じた。今後機会があれば2kmや5kmの部に出てみたいと思う。

●西尾市 鈴木 佳代 委員

当日はボランティアとして参加していたので、大会を定点でしか見ることができなかったが、番組を見ることでさまざまな視点から大会を見ることができてよかった。にしおマラソンの魅力をしっかり伝えることができたのは、事後番組の魅力だと思う。マラソンコースの地図や各給水所の様子など、もう少し基本的な情報を所々に入れてほしかった。第1回のにしおマラソンの反省からコースを見直した背景もあったので、今回はよい大会になったと感じてもらえてよかった。今後もキャッチネットワークで取り上げてほしい。

●西尾市 鳥居 照 委員

スポーツ番組が好きでよく見るが、ドキュメンタリータッチの本番組は飽きずに最後まで見ることができた。特に番組内で2人の参加者に密着して、大会を見せていたのはよかったと感じた。また、西尾市のPRは見ていて、とても嬉しい内容だった。マラソンコースの地図を番組冒頭で1度紹介していたが、何度か見られるとよりよかった。